

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022(格納庫見学、グランドハンドリング見学、羽田空港沖UnderJETクルーズ、やさしい日本語でめぐる入国審査官体験ツアー、タワー展望室見学)
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・チーム等	※上記ホームページ等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和4年9月17日 9時30分～16時30分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港 JALメンテナンスセンター、ANAコンポーネントメンテナンスビル、羽田空港第1旅客ターミナルビル、羽田空港船着場、羽田空港第3旅客ターミナルビル、東京空港事務所
会場所在地	東京都大田区羽田空港3-5-1、東京都大田区羽田空港3-5-4、東京都大田区羽田空港3-3-2、東京都大田区羽田空港2-8-1、東京都大田区羽田空港2-6-5、東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率(上限) (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保
	<input type="radio"/> - <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	390人
大声なしと判断した理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
		休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
		出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等	✓	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
	✓	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. 募集人数を制限したイベントであり、かつイベントの休憩時間等がないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置、休憩時間や待合場所での密集回避は未チェック。
2. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
3. 誘導スタッフ等以外の出演者等がないため、「⑥出演者等の感染対策」のスタッフ等と観客が接触しないような確実な措置は未チェック。
4. 人数を制限して実施しているイベントであること、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから、「⑦参加者の把握・管理等」のうち、時差入退場の実施と直行・直帰の呼びかけを行うことは未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022(お天気教室、JAL折り紙ヒコーキ教室グッズ販売、SKYそらとぶピカチュウプロジェクト)
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 10 時 00 分 ~ 16 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港第1旅客ターミナルビル
会場所在地	東京都大田区羽田空港3-3-2
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率(上限) (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない程度の間隔を確保 <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	4200人
大声なしと判断した理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避	✓	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	✓	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
		出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
		入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
2. 誘導スタッフ以外のスタッフがいいため、「⑥出演者等の感染対策のスタッフ等と観客が接触しないような確実な措置は未チェック。
3. イベントの内容が物販等であり、事前公募型のイベントではないこと、入場ゲート等を設けるイベントではないこと、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから、「⑦参加者の把握・管理等」は未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022（グッズ販売）
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・ チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 10 時 00 分 ~ 16 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港第2旅客ターミナルビル
会場所在地	東京都大田区羽田空港3-4-2
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率（上限） (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保 <input type="radio"/> - <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	2100人
大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	✓	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
		出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
		入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. グッズ販売会場は、ターミナルビルの1区画であり、ゲート等を設けるイベントではないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置の実施は未チェック。
2. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
3. 誘導スタッフ以外のスタッフがおらず、またイベントの休憩時間を設定していないため、「⑥出演者等の感染対策のスタッフ等と観客が接触しないような確実な措置は未チェック。
4. イベントの内容はグッズ販売であり、事前公募型のイベントではないこと、ターミナルビルのオープンスペースでのイベントであること、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加が制限できないことを想定しているため、「⑦参加者の把握・管理等」は未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022 (Team HND Orchestra)
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・ チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 13 時 00 分 ~ 16 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港第2旅客ターミナルビル
会場所在地	東京都大田区羽田空港3-4-2
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率（上限） (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保 <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	2000人
大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	✓	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
	✓	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
		入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. Team HND Orchestra は事前公募イベントではなく、ゲート等を設けるイベントでもないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置の実施は未チェック。
2. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
3. イベントの内容が事前公募型のイベントではないこと、入場ゲート等を設けるイベントではないこと、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから、「⑦参加者の把握・管理等」は未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022 (第2旅客ターミナル FLIGHT DECK TOKYO、モノレールワークショップと展示)
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・ チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 10 時 00 分 ~ 16 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港第2旅客ターミナルビル
会場所在地	東京都大田区羽田空港3-4-2
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率(上限) (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保 <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	4200人
大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
		休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
		出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
		入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. ゲート等を設けるイベントではなく、休憩時間を設けるイベントでもないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置と、休憩時間や待合場所での密集も回避するための体制構築は未チェック。
2. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
3. 誘導スタッフ以外のスタッフがおらず、またイベントの休憩時間を設定していないため、「⑥出演者等の感染対策のスタッフ等と観客が接触しないような確実な措置は未チェック。
4. イベントの内容が事前公募型のイベントではないこと、入場ゲート等を設けるイベントではないこと、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから、「⑦参加者の把握・管理等」は未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル（検疫探知犬デモンストレーション、JALお楽しみパフォーマンス、東京税関音楽隊演奏）
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 13 時 00 分 ~ 16 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港第3旅客ターミナルビル
会場所在地	東京都大田区羽田空港2-6-5
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率（上限） (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない程度の間隔を確保 <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	3000人
大声なしと判断した理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	✓	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
	✓	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
		入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. 会場の江戸舞台はターミナルビルの1区画であり、ゲート等を設けるイベントではないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置の実施は未チェック。
2. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
3. イベントの内容が舞台上でのパフォーマンスであり、事前公募型のイベントではないこと、入場ゲート等を設けるイベント等ではないこと、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから、「⑦参加者の把握・管理等」は未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022 (周遊ラリー・空の日限定グッズプレゼント)
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・ チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 10 時 00 分 ~ 17 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田空港第1～3旅客ターミナルビル、羽田イノベーションシティ
会場所在地	東京都大田区羽田空港3-3-2、3-4-2、2-6-5、1-1-4
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港3-3-1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率(上限) (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保 <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	2200人
大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
		休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
		出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
		入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. 当該イベントブースは事前公募イベントではなく、ゲート等を設けるイベントでも、休憩時間等を設けるイベントでもないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置、休憩時間や待合場所での密集も回避するための措置の実施は未チェック。
2. イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。
3. 誘導スタッフ以外のスタッフがおらず、またイベントの休憩時間を設定していないため、「⑥出演者等の感染対策のスタッフ等と観客が接触しないような確実な措置は未チェック。
4. イベントの内容が事前公募型のイベントではないこと、入場ゲート等を設けるイベントではないこと、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから、「⑦参加者の把握・管理等」は未チェック。

イベント開催時のチェックリスト (1/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

5,000人超かつ収容率50%超（緊急事態措置期間・まん延防止等重点措置期間は5,000人超）のイベント開催時には、「感染防止安全計画」の提出が必要です。

開催概要	
イベント名	羽田空港「空の日」フェスティバル2022（羽田イノベーションシティ）
開催案内URL (ある場合のみ)	https://hanesora.jp/
出演者・ チーム等	※上記ホームページのほか、案内リーフレット等を参照 多数のため収まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。
開催日時	令和 4 年 9 月 17 日 10 時 00 分 ~ 17 時 00 分 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。
開催会場	羽田イノベーションシティ
会場所在地	東京都大田区羽田空港 1 - 1 - 4
主催者	羽田空港「空の日」記念行事実行委員会
主催者 所在地	東京都大田区羽田空港 3 - 3 - 1
主催者 連絡先	(電話番号) 03-5757-3000 (メールアドレス) noda-k01s5@mlit.go.jp
収容定員 (いずれか選択)	<input type="radio"/> - 人 <input checked="" type="radio"/> 収容定員なし
収容率（上限） (いずれか1つ選択)	<input type="radio"/> - <input checked="" type="radio"/> (大声なし※1※2) 人と人が触れ合わない 程度の間隔を確保 <input type="radio"/> (大声あり※1) 十分な人と人との間隔を確保 (できるだけ2m、最低1m)
参加人数	1200人
大声なしと判断した 理由や具体的な対策 ※2	(大声なしの場合のみ記載) 来場者が通常よりも大きな音量で歓声等を発する演目や展示を実施しないため。 具体的な対策としては、ホームページで大声を出さないように周知するとともに巡回の係員を配置する。

※1 大声の定義:「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理します。

※2 大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を「大声なしと判断した理由や具体的な対策」欄に記載してください。

イベント開催時のチェックリスト (2/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止	イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。 ※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。
----------------------	--

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。 (※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。
		【大声ありの場合】 「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底		機械換気による常時換気又は窓開け換気。
④来場者間の 密集回避		入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
		休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

イベント開催時のチェックリスト (3/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。プルダウンですべての項目にチェックを付けてください。

※イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合は、P.4の「特記事項」欄にその理由を記入してください。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限	✓	飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
	✓	飲食中以外のマスク着用の推奨。
	✓	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
	✓	自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
		出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等		チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
	✓	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
		時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

イベント開催時のチェックリスト (4/4)

【東京都様式 令和4年7月15日更新】

特記事項

- ・ イベントの性質上、やむを得ずチェックを付けられない項目がある場合（※）は、その理由を記入してください。
- ・ その他、特記事項があれば記入してください。

※例1：屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。

例2：イベント中の飲食を禁止しているため、「⑤飲食の制限」は未チェック。

【記入欄】

1. 屋外で開催するイベントのため、「③換気の徹底」は未チェック。
2. ゲート等を設けるイベントではなく、休憩時間を設けるイベントでもないため、「④来場者間の密集回避」のうち、入退場時の密集を回避するための措置と、休憩時間や待合場所での密集も回避するための体制構築は未チェック。
3. 誘導スタッフ以外のスタッフがおらず、またイベントの休憩時間を設定していないため、「⑥出演者等の感染対策のスタッフ等と観客が接触しないような確実な措置は未チェック。
4. イベントの内容が物販等であり、事前公募型のイベントではないこと、また、空港という施設の特性上、旅行者の参加を制限できないことから「⑦参加者の把握・管理等」のうち、参加者の把握と時差入退場及び直行・直帰の呼びかけ等は未チェック。